

市長と高校生との対話（タウンミーティング）

～若い世代と語り合い、未来の豊岡を共に描く～

市長が掲げる「誇りと魅力が息づくとよおか」の実現に向けて、第3期豊岡市地方創生総合戦略の策定過程において、将来を担う若い世代の意見を政策に反映するため、市内高等学校の生徒と市長との対話の場（タウンミーティング）を開催する。

1 実施計画

実施日	時間	対象校	場所
8月6日（水）	13:00～14:20	近畿大学附属豊岡高等学校（2年生）	近畿大学附属豊岡高等学校
	14:30～15:50	兵庫県立豊岡高等学校（2年生）	兵庫県立豊岡高等学校 達徳会館

2 参加者

豊岡市長 門間 雄司

近畿大学附属豊岡高等学校2年生 6名

兵庫県立豊岡高等学校2年生 8名

※生徒の人数、学年は変更する可能性あり。

3 主な対話テーマ内容

- (1) 地域の未来に対する期待と不安
- (2) 若者が暮らし続けたいと思えるまちの条件
- (3) 高校生から見た豊岡の魅力と課題
- (4) 地方創生・市政への提案や要望

4 タウンミーティングの流れ

市長による趣旨説明 ⇒ 生徒による意見表明 ⇒ 市長との対話・質疑応答 など

※2校とも流れは同じ。

5 第3期豊岡市地方創生総合戦略について

第2期豊岡市地方創生総合戦略が2025年度までであり、2026年度以降の戦略（第3期豊岡市地方創生総合戦略）の策定に向けて取り組んでいる。

6 その他

本対話を通じて得られた意見は、第3期豊岡市地方創生総合戦略策定に向けた基礎資料として活用する。なお、秋にも、一般市民を対象としたタウンミーティングを予定している。